

医療創生大学に対する再評価結果

I 判定

2020（令和2）年度再評価（大学評価）の結果、医療創生大学は本協会の大学基準に適合していると認定する。

認定の期間は、2019（平成31）年4月1日から2026（令和8）年3月31日までとする。

II 総評

2018（平成30）年度の本協会による大学評価の結果、医療創生大学（大学評価時の名称は、いわき明星大学）については、「学生の受け入れ」「教員・教員組織」の2点においていずれも重大な問題が認められたため、是正勧告を付し、改善の蓋然性を考慮して大学基準に適合しているか否かの判定を保留していた。また、これらのほかに、是正勧告1点及び改善課題を6点付した。重大な問題以外の是正勧告及び改善課題の改善状況については、2022（令和4）年度に改善報告書の提出が予定されているため、今回の再評価においては、前回の大学評価の判定を保留する要因となった「学生の受け入れ」「教員・教員組織」に関する改善状況の評価を行った。

医療創生大学は、2019（令和元）年度から2020（令和2）年度にかけて2学部を増設し、1学部を募集停止とするなどの組織改編を行い、医療系大学への移行に伴って大学名を変更するという大きな変化の中にあっただが、全学の自己点検・評価と教学全般の責任者である全学教育委員会委員長（学長）のもと着実に改善・向上に取り組んできた。その結果、大学評価時に重大な問題として指摘されていた2点の是正勧告については、いまだ完全な改善には至っていない点があるものの、改善状況を総合的に判断し、前回の大学評価において判定を保留していた期間も含め大学基準に適合していると判断する。

まず、「学生の受け入れ」については、過去5年間の入学定員に対する入学者数比率の平均が学士課程全体で低く、また、収容定員に対する在籍学生数比率も学士課程全体及び薬学部薬学科で低かったことが問題点として指摘された。これに対し、入学定員の充足率が特に低かった教養学部を2019（令和元）年度に募集停止にし、新たに健康医療科学部を2019（令和元）年度に、心理学部を2020（令和2）年度に開設するなどの学部改組を行っている。この結果、学士課程全体で過去5年間の入学定員に対する入学者数比率の平均及び収容定員に対する在籍学生数比率が、2019（令和元）年度、2020（令和2）年度と経年的に比率が上昇しているものの、依然として低い水準にある。さらに、薬学

部薬学科では、多様な媒体と機会を利用して入学者の確保に努め、学年を超えてグループを編成しながらTBL (Team Based Learning) やPBL (Problem Based Learning) の手法を用いて能動的学習をおこなう「イグナイト教育」や外部講師によるリメディアル教育である「クラムスクール」などの独自の取組みにより教育効果を上げているが、入学者数は減少傾向にある。同学科の収容定員に対する在籍学生数比率は、2019 (令和元) 年度に大学評価時に比して比率の上昇がみとめられたものの、2020 (令和2) 年度では大学評価時よりも比率が低くなっている。大学評価時に指摘の対象とならなかった過去5年間の入学定員に対する入学者数比率の平均についても、2020 (令和2) 年度では比率が低下し、低い水準となっているため引き続き学部の定員管理を徹底するよう是正されたい。また、新設の学部に関しても健康医療科学部作業療法学科と心理学部臨床心理学科で収容定員に対する在籍学生数比率が低く、今後の推移を分析し対応していく必要がある。なお、2021 (令和3) 年度に国際看護学部 (仮称) を開設する予定であり、学士課程全体の学生の受け入れの改善が期待できるものの、引き続き大学全体として定員管理の課題に取り組んでいくことが求められる。

「教員・教員組織」については、人文学研究科日本文学専攻修士課程と同博士課程において大学院設置基準上必要となる研究指導補助教員数と教授数が不足していたこと、また、英米文学専攻修士課程において同基準上必要となる研究指導教員が不足していたことが問題点として指摘された。しかし、その後に医療系大学に移行したことに伴い、指摘された専攻・課程のすべてが2020 (令和2) 年度から募集停止となったため、教員補充そのものが不要となった。今後は次期中期事業計画の策定と合わせ、教員を安定的に確保・育成するための人事計画を作成する予定であることから、これを着実に実施し、教員組織の適切性を継続的に確保していくことが望まれる。

医療創生大学では、前述のように大きな大学改革を進めつつ本協会からの提言に対応してきた。そのような改革、改善・向上を支える役割を担う内部質保証体制の仕組みを整備するため「自己点検・評価に関する規程」を制定し、毎年自己点検・評価を実施するとした。実際に、2019 (令和元) 年度には学部ごとに「大学基準」より項目を選択して自己点検・評価を実施し、その結果をホームページ上に公表した。また、2020 (令和2) 年度にも方式を改めて実施している。しかし、大学全体として内部質保証を統括し推進するための責任体制は、まだ十分なものとなっていない。近年の短期間での相次ぐ改革は、内部質保証の成果という側面よりもむしろ、経営的決断が先行することによって実現した側面が大きかったものと思われる。内部質保証は今回の評価の対象となっていないが、今後は新しい内部質保証体制を更に充実させ十全に機能を発揮できるように努め、教育の質の向上を図り、大学の新たな理念・目的の達成に向けて、一層の飛躍を遂げることを期待する。

Ⅲ 提言

一 是正勧告

＜学生の受け入れ＞

- 1) 2020（令和2）年度において、過去5年間の入学定員に対する入学者数比率の平均が学士課程全体で0.79、大学評価時に提言の対象でなかった薬学部薬学科で0.79と低い。収容定員に対する在籍学生数比率についても、学士課程全体で0.81、薬学部薬学科で0.71と低く、学部の定員管理を徹底するよう是正されたい。

以 上

医療創生大学提出資料一覧

再評価報告書

その他の根拠資料			
	資料の名称	ウェブ	資料番号
大学評価後の改善に向けた全般的な取り組み状況	学則新旧対照表 大学院学則新旧対照表 平成30年度第4回理事会議事録（写し） 学則変更届 大学院学則変更届 文科省届出発送送付状 自己点検・評価に関する規程 平成30年度1月9日学部長会議事録 平成30年度第4回全学教育委員会議事録 令和2年度開設予定の大学の学部等の設置届一覧（令和元年12月分） 理工学研究科 研究指導計画書 人文学研究科 研究指導計画書（研究課題について） 理工学研究科 指導計画（学位取得までの流れ） 人文学研究科 指導計画（学位取得までの流れ） 大学基礎データ_表2_2018年10月1日現在 心理学部届出による収容定員増加にかかる学則変更 心理学部届出による収容定員増加にかかる学則変更 2019（平成31）年度第1回理工学研究科委員会議事録 2019（平成31）年度第7回理工学研究科委員会議事録 平成30年度決算の概要（理事会説明資料） 経営改善計画 提出版（合本）		資料1-1 資料1-2 資料1-3 資料1-4 資料1-5 資料1-6 資料2-1 資料2-2 資料2-3 資料3-1 資料4-1 資料4-2 資料4-3 資料4-4 資料5-1 資料5-2-1 資料5-2-2 資料6-1 資料6-2 資料7-1 資料7-2
是正勧告 No.1 【学生の受け入れ】	大学基礎データ_表2_2018年10月1日現在 【文科省】平成31年度開設予定学部等一覧（平成30年8月） 大学基礎データ_表2_2019年10月1日現在 大学基礎データ_表2_2020年4月1日現在 収容定員増加（国際看護学部設置）に係る学則変更認可申請書		是正_資料2-(1)-1-1 是正_資料2-(1)-1-2 是正_資料2-(1)-1-3 是正_資料2-(1)-1-4 是正_資料2-(1)-1-5
是正勧告 No.2 【教員・教員組織】	大学院人文学研究科担当教員資格審査委員会内規・人文学研究科担当教員選考基準 是正_資料2-(1)-2-2_平成30年度人文学研究科委員会（第5回臨時）議事録 平成30年度人文学研究科委員会（第6回定例）議事録（人事） 令和2年度開設予定の大学の学部等の設置届一覧（令和元年12月分） 大学基礎データ_表1_2019年5月1日現在		是正_資料2-(1)-2-1 是正_資料2-(1)-2-2 是正_資料2-(1)-2-3 是正_資料2-(1)-2-4 是正_資料2-(1)-2-5
その他	是正_資料2-(1)-1-3_大学基礎データ_表2_2019年5月1日現在 是正_資料2-(1)-1-4_大学基礎データ_表2_2020年5月1日現在		

医療創生大学提出・閲覧用準備資料一覧（実地調査）

	資料の名称	ウェブ	資料番号
大学評価後の改善に向けた全般的な取り組み状況	医療創生大学学則 別表第1 医療創生大学大学院学則 別表第1 設置の趣旨等を記載した書類 心理学部 抜粋 健康科学リサーチセンター規程 地域連携センター規程 心理相談センター規程 自己評価委員会_2019 第1 回議事録案 2019 自己点検評価報告書【学部】 全学教育委員会_2019 第01 回議事録 自己評価委員会_2020 第1 回議事録 2020_自己点検チェックリスト（年度目標まとめ） 自己点検・評価に関する規程 2020 年度第1 回全学教育委員会議事録 2020（令和2）年度事業計画目標と体制 自己評価委員会（第2 回）5 月-7 月分自己点検報告に対する照会・意見 第2 次中長期計画の策定について		回答根拠資料_1-1-1 回答根拠資料_1-1-2 回答根拠資料_1-1-3 回答根拠資料_1-1-4 回答根拠資料_1-1-5 回答根拠資料_1-1-6 回答根拠資料_1-2-1 回答根拠資料_1-2-2 回答根拠資料_1-2-3 回答根拠資料_1-2-4 回答根拠資料_1-2-5 回答根拠資料_1-3-1 回答根拠資料_1-3-2 回答根拠資料_1-4-1 回答根拠資料_1-4-2 回答根拠資料_1-4-3
是正勧告 No.1 【学生の受け入れ】	2020 年度広報計画 学生の確保の見通し等を記載した書類（健康医療科学部） 学生の確保の見通し等を記載した書類（心理学部）		回答根拠資料_2-(1)-1-1 回答根拠資料_2-(1)-1-2 回答根拠資料_2-(1)-1-3
是正勧告 No.2 【教員・教員組織】	医療創生大学方針 教員人事選考委員会細則 教養学部地域教養学科教員分野一覧表		回答根拠資料_2-(1)-2-1 回答根拠資料_2-(1)-2-2 回答根拠資料_2-(1)-2-3
その他	2021スカラシップチラシ 葵会奨学金チラシ 2020年度医療創生大学_探求学習・高校連携プログラム（実施一覧） 若手教員の学位取得に向けた大学院進学調査 薬学部過去5年間の退学者数他データ 大学基礎データ_表2_2020年10月1日現在		